

平成29年度 学校評価アンケートの結果について

愛西市立立田中学校

立田中学校の教育につきまして、保護者の皆様からの学校評価アンケートを集計いたしました。学校として、アンケートの分析結果を真摯に受け止め、さらなる学校改善に向けて検討していきたいと考えています。

保護者アンケートと生徒アンケートの結果をおおまかにお知らせいたします。

【学校の評価】

- ・「1 学校生活」および「2 本校への入学」の項目は、生徒・保護者ともに高評価をいただき、昨年と同様に満足度は非常に高いといえます。
- ・「3 目標をもって生活」の項目は生徒より保護者の方がより厳しい評価をしていることがわかります。保護者の生徒への期待の高さがわかります。
- ・「4 情報提供」の項目については、昨年に比べ肯定的な評価が増えています。さらに積極的な情報提供が行えるよう努力していきたいと感じています。

【教科指導】

- ・「5 わかる授業」の項目については、生徒からの評価が昨年に比べ高い評価となっています。また「わからない」と感じている生徒も減少しており、生徒や保護者に教師の取組を評価していただけていることをうれしく思います。
- ・「7 生徒の理解度の把握」については、生徒の評価はどれも昨年に比べ高くなっています。ただ、保護者の評価は昨年同様厳しいものであり、心に受け留めて指導にあたりたいと思います。
- ・「6 授業中の集中力」「8 意欲的な授業への取組」の項目については、生徒の評価が昨年度よりも上がっています。このことは指導者としてうれしく感じています。
- ・「9 生徒の学力の定着」の項目については、毎年、生徒と比べて保護者の方が厳しい評価となっています。学力の向上に関しては、保護者の関心が高いとともに、期待も大きいことがわかります。指導者として重く受け止め、指導に生かしたいと思います。

- ・「10 生徒の公平な評価」の項目については、昨年と同様に生徒・保護者からの評価は若干良くなってきています。来年度も職員の共通理解を図りながら指導に努めなければならぬと感じています。

【生徒指導】

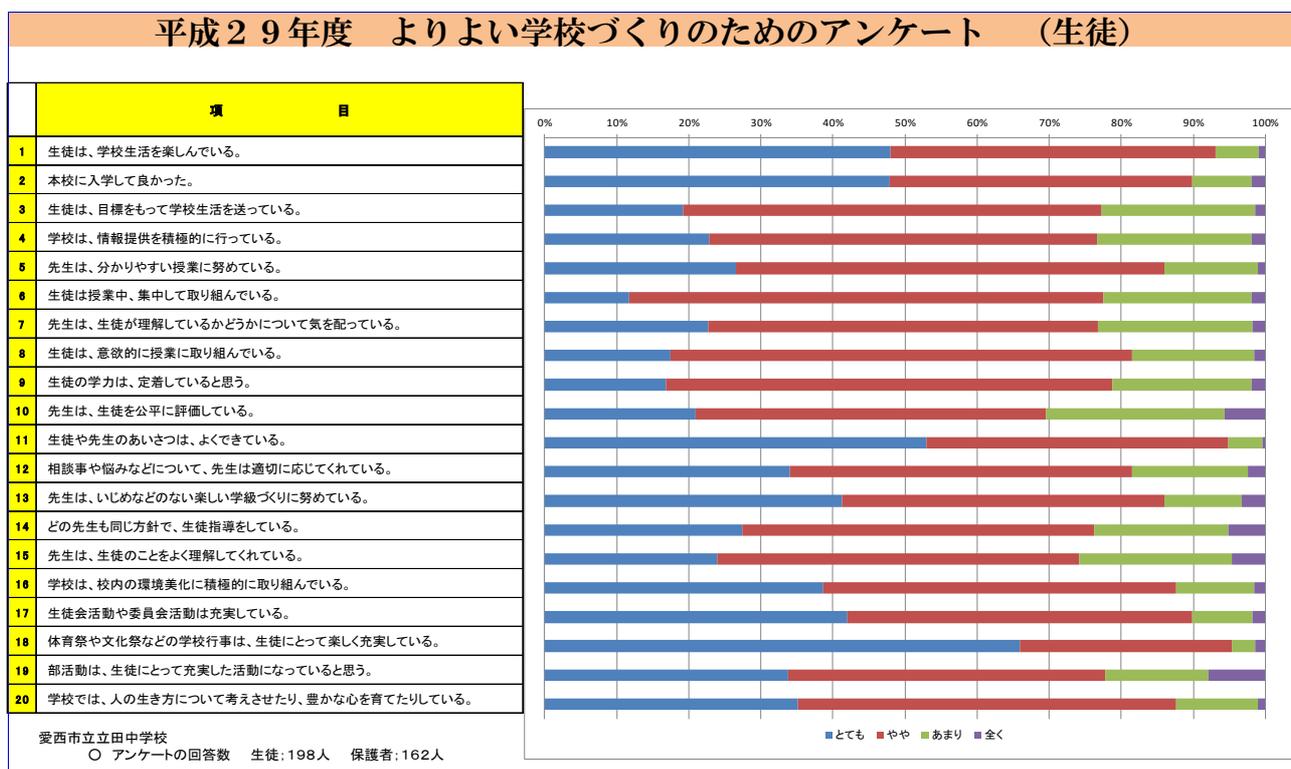
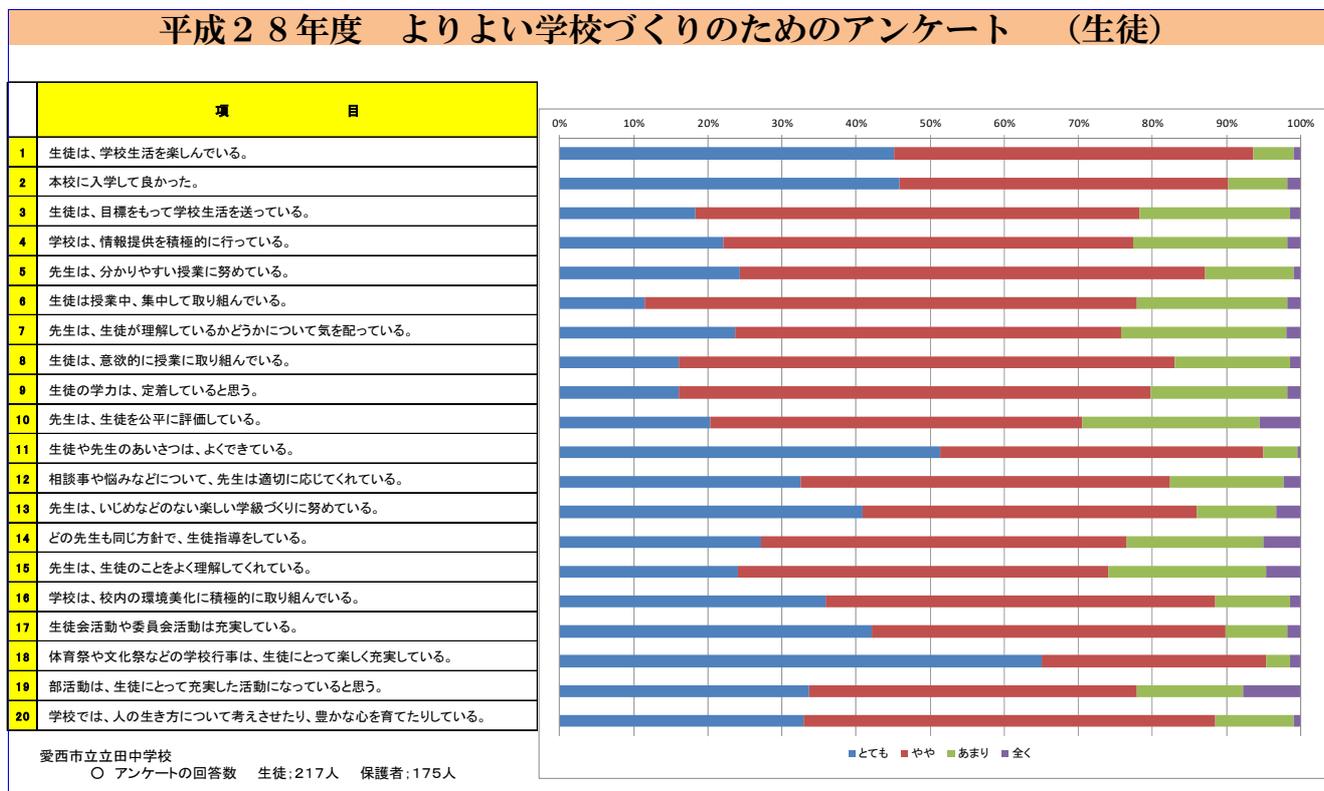
- ・「11 あいさつ」の項目については、とても良い評価をいただき、「12 相談事や悩みへの対応」「13 楽しい学級づくり」についても、変化の割合は小さいですが概ね肯定的な意見が多いことが分かります。
- ・「14 生徒指導の方針」「15 生徒の理解」の項目については、生徒の評価が上がり、教師の取り組みを肯定的に捉えています。ただ、保護者の「あまり思わない」「全く思わない」の評価が昨年と同様に占めていることは、重く受け止めなければなりません。職員間の情報交換だけでなく、アンケート調査や相談活動等を通して、さらに生徒理解を深め指導にあたっていきたいと考えています。

【特別活動】

- ・「16 環境美化」「17 生徒会・委員会活動」「18 学校行事」の項目についての取組は、生徒保護者ともに満足度が高く、充実しているといえます。
- ・「19 部活動」の項目については、生徒・保護者の評価は昨年とほぼ同じです。保護者の「あまり思わない」「全く思わない」という意見を心に留め、指導にあたりたいと思います。
- ・「20 人の生き方を考えたり豊かな心をそだてたりすること」については、生徒・保護者ともに高い評価でした。今後も継続して中学校の生活全般で人間形成を図っていけるよう努力していきます。

今後も生徒、保護者、教師からの意見や要望の内容をよく吟味・検討し、授業や指導方法の改善に生かしていきたいと思えます。本校の教育にご理解とご協力をお願いいたします。

平成28年度・29年度の比較(生徒)



平成28年度・29年度の比較(保護者)

